

企画展

日記のなかの 関東大震災



令和5年9月1日(金)～

開催期間 令和6年1月30日(火)

会場 千葉県文書館 1階展示室

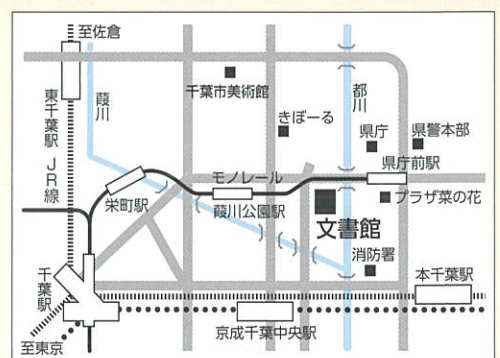
文書が現在を過去を未来を語ります

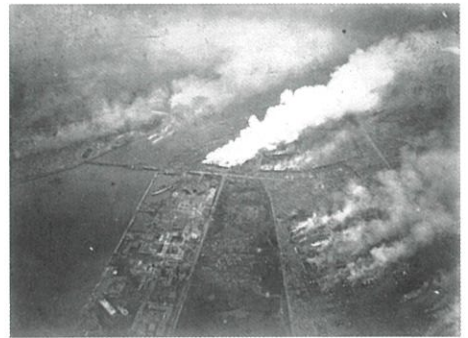
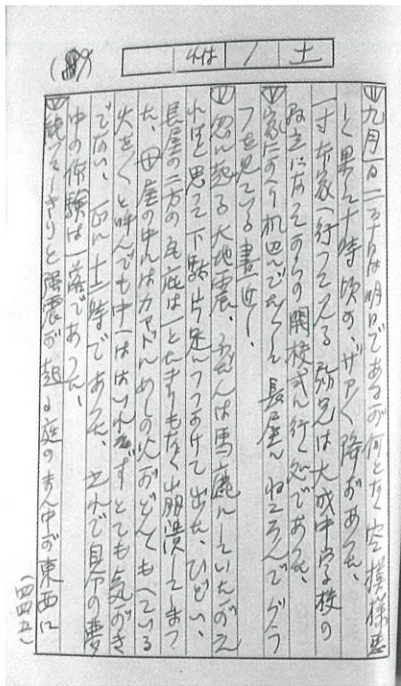


千葉県文書館

TEL : 043-227-7552

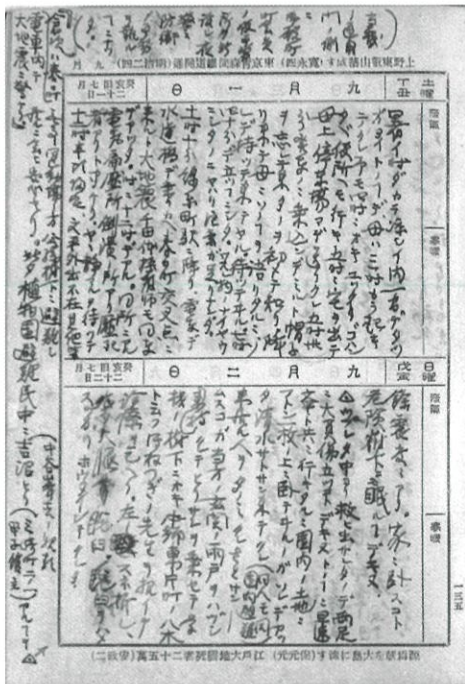
https://twitter.com/chiba_pref_bun



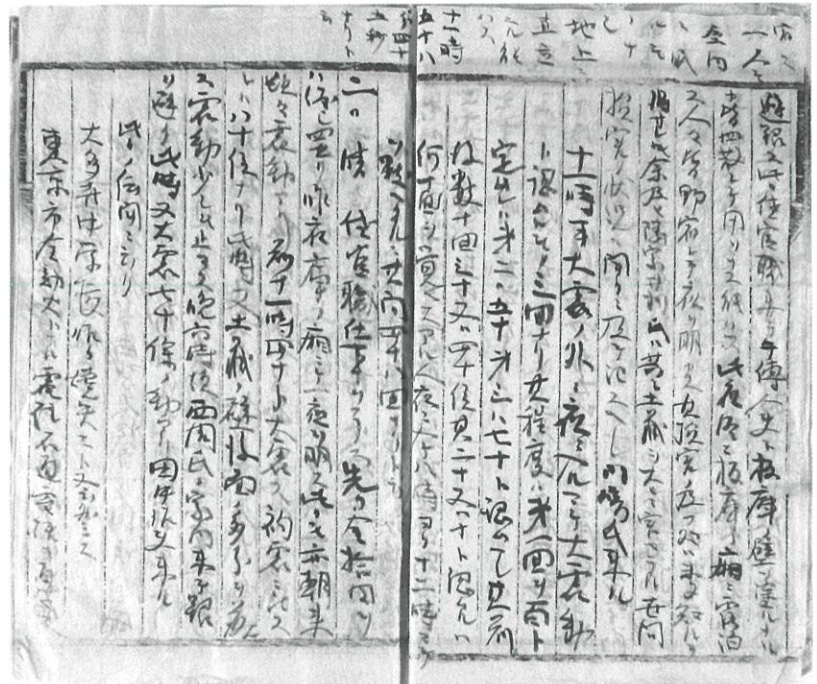


大正十二年日記 (千葉康一日記)

富樫家文書「関東大震災写真」



懐中日記 (石川倉次日記)



三養堂日記 (幹義郎日記) 卷之四十八

ちょうど今から100年前の9月1日、関東地方を中心とした大きな地震が発生し、未曾有の被害をもたらしました。世にいう「関東大震災」です。千葉県においても安房地域を中心に大きな被害を受けました。被害の大小の差はあれど、その時、その場所で、大地震を確かに体験した人たちがいます。個人の日記は、時差もなければ、編集もされていない個々の大震災の記録です。この展示では、当時の個人の日記から、彼らが感じたことや、触れた情報、行動を追体験するとともに、その他災害に関する当館収蔵資料なども紹介します。

交通案内

JR本千葉駅徒歩10分 / 千葉都市モノレール県庁前駅徒歩3分 / 京成千葉中央駅徒歩10分 / JR千葉駅徒歩20分 / JR千葉駅からバス2、3、4番乗り場から県庁前下車徒歩3分